

エネルギー変換セラミックス材料・デバイスの新展開 ～次世代自動車やスマートグリット等への活用を目指して

オーガナイザー：

藤代芳伸（産業技術総合研究所），森 昌史（電力中央研究所），秋本順二（産業技術総合研究所），今西誠之（三重大学），松田和幸（日本ガイシ），岩崎航太（トヨタ紡織）

セッションの概要

次世代自動車等の移動体やスマートグリットでの電源技術として、二次電池、燃料電池(SOFC, PEFC等)・高効率電解セル、熱電変換材料、キャパシタ、太陽電池等のデバイス技術に向けたエネルギー関連セラミックス材料や、その製造プロセス開発は今後ますます重要となります。これらのグリーンイノベーション技術での、エネルギー関連産業に関わるセラミックス材料の機能構造融合技術として、電極一デバイスのナノ～ミクロ～マクロ構造レベルでの導電性、ならびに、イオン伝導性セラミックス材料を活用する材料・製造プロセス、デバイス化、さらには、その応用技術に関する最新の技術について議論する。

セッションの主なテーマ・キーワード

燃料電池、電解技術、キャパシタ、熱電変換技術、二次電池、太陽電池

招待講演者（予定）

入山恭寿（名古屋大学）
江口浩一（京都大学）
(五十音順)

発表形式

口頭発表・ポスター発表を募集します。ただし、申込件数により、ポスター発表への変更をお願いする場合もあります。

協賛

電気化学会、日本熱電学会

連絡先

y-fujishiro@aist.go.jp (産総研 藤代芳伸)

セラミックトランステューサ

オーガナイザー：

産総研
伊豆 典哉



岡山大
岸本 昭



九州大
西堀 麻衣子



産総研
朴 載赫



長崎大
兵頭 健生



山形大
松嶋 雄太



セッション概要

安心・安全、省エネなどの重要性は日々増しており、その実現には、トランステューサ・センサの高性能化は必須である。本セッションでは、「材料の機能発現とその理解」をキーワードとして深く討論し、デバイスの高性能化に資することを目的とする。信号変換材料(熱電・圧電材料など)や検知材料の物性解明や機構解明等の萌芽・基礎研究、デバイスの高性能化等の応用研究などトランステューサ・センサに関連するあらゆる発表を広く募集する。

セッションキーワード・トピックス

化学センサ、物理センサ、応答機構、信号変換材料、熱電・圧電材料、デバイス化、マイクロセンサ

招待・依頼講演者（予定）

今中 信人（大阪大学）、北川 進（京都大学）、徐 超男（産総研）（五十音順）

発表形式

口頭発表を募集します。ただし、申込件数によりポスター発表への変更をお願いする場合もあります。

共催・協賛（予定）

電気化学会、化学センサ研究会、触媒学会、放射光学会、日本化学会、応用物理学会

連絡先

n-izu@aist.go.jp (伊豆典哉)